2018年 1.5年本科生

3科目(「情報」「法務」「中小」)スタートコース 2科目(「法務」「中小」)スタートコース 1科目(「中小」)スタートコース

※科目は上記の組み合わせのみです。

期間限定販売

2016年12月1日(木)~2017年5月7日(日)



全161回(3科目スタートコース) 全141回(2科目スタートコース) 全121回(1科目スタートコース)

1次公開模試(2017年·2018年)

2次実力チェック模試 + 2次公開模試(2018年)

次

試

験

0

年

8月

2017年の1次試験で暗記系科目である「経営情報システム」「経営法務」「中小企業経営・政策」を合 格し、2018年の1次・2次試験で完全合格を目指すコースです。学習負担を分散し、余裕のあるペー スでより確実に合格したい方にオススメです。

1.5年本科生なら受講料が

受講料(消費稅8%込・教材費込)

| □- | ース | 学習メディア | 通常受講料 |
|----------|---|--------------------------|----------|
| | 3 科目 | 教室講座・個別DVD講座・ Web通信講座 | ¥365,000 |
| | スタートコース | DVD通信講座 | ¥395,000 |
| 1.5 年本科生 | 2 科目 Web通信請 スタートコース 数室講座・個別D 1 科目 Web通信請 スタートコース Web通信請 | 教室講座・個別DVD講座・ Web通信講座 | ¥355,000 |
| 1.5 年本科生 | | DVD通信講座 | ¥385,000 |
| | | 教室講座・個別DVD講座・ Web通信講座 | ¥345,000 |
| | | DVD通信講座 | ¥375,000 |

※Oから始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別涂入会金(¥10,000・消費税8%i入)が必要です。 ※00アのはる公共省でもの行うではいりは、実施者や36万にの返入公主(+10,000万月代にの返」がかる 会員番号につきましては、TAC各校まされるスターセンター(0120-509-117)までお問い合わせください ※コースNo、クラスNo.割引制度の詳細は11ページをご覧ください。 (注)1.5年本科生は教育訓練給付制度(一般)の指定講座ではこざいません。

もし1.5年本科生(3科目スタートコース)と同じ内容のカリキュラムをそれぞれ申込んだ場合、

| 1年目 | 「情報」「法務」「中小」の1次単科生[基本+直前編] |
|-----|---|
| 455 | |
| 1年目 | 「情報」「法務」「中小」の1次上級単科生[応用編] |
| 1年目 | 1次公開模試 |
| 144 | 八公開模試 |
| 2年目 | 1・2次ストレート本科生PLUS |
| | + |
| 2年目 | 「情報」「法務」「中小」の1次上級単科生[応用編] ※本科生割引制度 を適用。 |
| | |

¥512,900相当 (注)

.5年本科生なら最大¥147,900 もお得

2 3 "オススメ"ポイントの詳細を掲載!

(注)1年目、2年目とも、2017年合格目標の受講料をベースに算出しています。

次

試

験

2

8

年

8月

2017年合格目標

入門編(1回)

2016年 12月~

オリエンテーション

〈1回〉

Webで受講

DVD通信は DVD送付

学習前に必要な事前情報・

1次試験対策 1~3科目

基本編(5~19回)

基本講義〈4~16回〉

試験合格に必要な知識を身につ

●情報(6回) ●法務(6回) ●中小(4回)

予備知識などをお伝えします。 ※講義回数に含まれません。 INPUT





企業経営理論

財務・会計 運営管理 ・経済学・経済政策 ・経営情報システム ●法務· 経営法務 ・中小企業経営・政策

2017年 2月~

INPUT

1次養成答練〈1~3回〉 1次試験対策の答案練習です。

●情報(1回) OUTPUT ●法務(1回) ●中小(1回)

1次最終講義(1~3回) 1次試験対策の最後の総まとめです。 ●情報(1回)●法務(1回) ●中小(1回) INPUT

(2017年 7月1日(土)・2日(日)予定

1次直前編(3~9回)

2017年 5月~

TAC 厳選の本試験予想問題を出題

●情報(2回)●法務(2回)

最大級! 1次公開模試

●中小(2回)

1次完成答練(2~6回)

1次上級答練(1~3回)

1次応用編(4~14回) 2017年3月~

1次上級講義(3~11回) 本試験の過去問等を通して重 要領域を学習します。

INPIIT ●情報(4回) ●法務(4回)

●中小(1回) Webで受講 (DVD通信はDVD送付)

2018年合格目標

基本講義(31~47回) 試験合格に必要な知識を身につけます。

☆情報(6回)

☆法務(6回)

☆中小(4回)

☆情報(1回)

☆法務(1回)

☆中小(1回)

クを学びます。

を学習します。

◆中小(3回)

経済解法講義(2回)

実際に問題を解きながら解法テクニッ

1次上級講義〈3~11回〉

◆情報(4回)◆法務(4回)

本試験の過去問等を通して重要領域

●経営(8回) ●財務(10回)

●運営(7回) ●経済(6回)

1次養成答練(4~7回)

1 次試験対策の答案練習です。

●経営(1回) ●財務(1回)

●運営(1回) ●経済(1回)

1次試験対策 4~7科目+ 2次試験対策

Webで受講

基本編(51~70回) 2017年9月~ 2次スキルアップ演習(4回) 2次スタート

アップ講義(2回) Webで受講 DVD通信は DVD送付

INPUT 2次試験合格するために必要な要 素を知り、TACが開発した答案作 成術である 「TACメソッド」の概要 を学びます。

2次過去問演習・ 事例解説講義(4回)

> Webで受講 (DVD通信は) DVD送付

INPUT

実際の本試験問題を題材に、各事例 の出題内容を徹底分析するとともに、 どのように「TACメソッド」を用いて解 答すればよいかを確認します。



1次応用編(4~14回) 2017年10月~

します。 2次実力養成演習(4回)

本試験と同様の80分間でTACオリ ジナルの新作事例演習を行い、実戦 力を磨いていきます。

短文の事例問題を解きながら、必要

な知識とスキルの整理と使い方を習得

2次実力 チェック模試(18)

(2018年4月29日(日)予定]

1次上級答練(1~3回) 本試験レベルの問題に取り組みます。 ◆情報(1回)◆法務(1回)◆中小(1回) **1次直前編**(12~21回) 2018年 5月~

次ページに

1次完成答練(8~14回) TAC厳選の本試験予想問題 を出題します。

●経営(2回) ●財務(2回) ●運営(2回) ●経済(2回)

☆情報(2回) ☆法務(2回) ☆中小(2回)

全国 最大級! 1次公開模試

1次最終講義(4~7回) 1次試験対策の最後の総ま とめです。

●経営(1回) ●財務(1回) ●運営(1回) ●経済(1回) ☆情報(1回)

☆法務(1回)

☆中小(1回)

INPUT

2次直前編(14回) 2018年8月~

2次直前講義(2回) 2次試験対策に必要な知識

とスキルについて講義を行い ます。 INPIIT

2次試

2

18年

10 月

2次直前演習①~④(4回)

本試験レベルの実戦問題に チャレンジします。



9月2日(日)予定 2次直前演習⑤~⑫〈8回〉

2次試験に万全の状態で臨む ための最終チェックです。



Information

Webで受講 (DVD通信はDVD送付)

万が一、2017年1次試験の「情報」「法務」「中小」に科目合格できなかった場合でも、**2018年合格目標の「情報」「法務」「中小」の** 講義・答練 (上記の図中の☆)を無料で受講できます (上記の図中の◆は 2017 年合格目標で受講した科目についてのみ受講できます)。

開講日一覧

公 独会議庫 (端端 除時3 学のば 閱講日が過ぎても、Wahフ+ロー (種準装備) で追いつくことができます。)

●中小(3回)

| ◇ 全語,座 (| | | | | | | | | | |
|--|------------|---------|------|---------|------|--------|------|--|--|--|
| 校舎 | クラス | 開講日 | | | | | | | | |
| 仪音 | 772 | 3 科目スター | トコース | 2科目スター | トコース | 1科目スター | トコース | | | |
| 池袋校・八重洲校・横浜校 | 月・木 夜 | 2/16(木) | 夜 | 3/13(月) | 夜 | 4/6(木) | 夜 | | | |
| 新宿校・渋谷校・名古屋校・梅田校 | 火・金 夜 | 2/17(金) | 夜 | 3/14(火) | 夜 | 4/7(金) | 夜 | | | |
| 仙台校・新宿校・渋谷校・立川校・大宮校・京都校・ なんば校・神戸校 | 土曜 午前・午後 | 2/18(土) | 午後 | 3/18(土) | 午前 | 4/8(土) | 午後 | | | |
| 八重洲校 | 土曜 午後②・夜 | 2/18(土) | 夜 | 3/18(土) | 午後② | 4/8(土) | 夜 | | | |
| 新宿校・池袋校・渋谷校・町田校・横浜校・津田沼校・ 梅田校・広島校 | 日曜 午前・午後 | 2/19(日) | 午後 | 3/19(日) | 午前 | 4/9(日) | 午後 | | | |
| 八重洲校・名古屋校 | 日曜 午前・午後① | 2/19(日) | 午後① | 3/19(日) | 午前 | 4/9(日) | 午後① | | | |
| 福岡校 | 日曜 午後①・午後② | 2/19(日) | 午後② | 3/19(日) | 午後① | 4/9(日) | 午後② | | | |

【教室講座時間帯】

午後 14:00~16:30 夜 19:00~21:30 ※下記の校舎は上記の講義時間帯と 異なります。ご注意ください。

| 八重州校| 午前 9:15~11:45 午後112:30~15:00 午後② 15:45~18:15 夜 19:00~21:30 午前 9:30~12:00 午後① 13:00~15:30

午前 10:00~12:30

[仙台校] 午前 10:30~13:00 [八重洲校] 午前 9:15~11:45

夜 19:00~21:30 [広島校] 午前 10:00~12:30 午後 13:30~16:00 [福岡校] 午後① 12:30~15:00 | 広島校 | 〒前 10:00 12:00 午後 13:30~16:00 [福岡校] 午後① 12:30~15:00 午後② 15:30~18:00 個別DVD講座(無調整) 随時入学OK! 視聴開始日以降でも随時受講が可能です。)

視聴開始日 3科目スタートコース 2科目スタートコース 1科目スタートコース 札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・ 町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校 2/17 (金) 3/13 (月) 4/6 (木) 神戸校・広島校・福岡校

【個別DVD受講時間帯】①9:30~12:30~212:30~15:30~315:30~18:30~418:30~21:30 ※日曜日は④の時間帯はありません。※受講可能な曜日・時間帯は一部校舎により異なります。

■ Weh涌信講座 ありりの通信講座(障時入学OK! 発送開始日以降でも随時受講が可能です。発送済みの教材をまとめてお送りします。)

| | O TO TO TO THE PROPERTY OF THE | nc () 0 . |
|---------|--|------------|
| 学習メディア | 配信開始日・発送開始日 | |
| Web通信講座 | 2/17(金) より順次配信 ※教材は2/15(水)より順次発送 | *2 *2 |
| DVD通信講座 | 2/15 (水) より順次発送 | |

2017年合格目標部分の配信は2017年10月31日(火)に終了します。 2018年合格目標部分の配信は2018年10月31日(水)に終了します

【科目合格制度】を活かして、しっかりと着実に合格を目指せます!

戦略的カリキュラム

1次試験対策は暗記系科目を2017年度に攻略することで、

1次試験対策として、暗記系に属し2次試験との関連性が低い「情報」「法務」「中小」を先に【科目合格】することで、2018年度は 2次試験との関連性の高い「経営 | 「財務 | 「運営 | に集中することができるカリキュラムを組んでいます。1・2次試験対策の相乗 効果により、効率良く合格を目指すことができます。

"科目合格"とは? I

~まずは試験制度を知る~

1.5年本科生の戦略的カリキュラムを知る上で、中小企業診断士試験制度の特長である1次試験の【科目合格】制度を理解することが必要です。まず は、中小企業診断士試験合格から登録までの道のりを確認してみましょう。

| _ | | /KH/ H/1 — | . HPV-52 | ХНП | ,, , | 立外のくの近のうでは | E PO. O | | | | | |
|----------|--------|------------|--|-------------------------------|-----------------------------|---|---------|-------|--|--|--|--|
| | | 試験実施日 | 8月_ | 上旬〔20 | 016年月 | 度は8月6日(土)、7日(日) | <2日間 | >) | | | | |
| | | 問題形式 | マー | マークシート形式による多肢選択式(四肢択一または五肢択一) | | | | | | | | |
| | | | | | 試験科目 | 時間 | 配点 | | | | | |
| 中 | | | | 午前 | A. 経i | 音学・経済政策 | 60 分 | 100点 | | | | |
| 小 | | | 1 | 十則 | B. 財利 | 落・会計 | 60 分 | 100点 | | | | |
| 小企業 | | 試験科目 | 日目 | 午後 | C. 企 | 業経営理論 | 90 分 | 100点 | | | | |
| 診 | - | BUILTIN II | | 十俊 | D. 運営管理 (オペレーション・マネジメント) | | 90 分 | 100点 | | | | |
| 断士 | 第 1 | | | 午前 | E. 経営法務 | | 60 分 | 100点 | | | | |
| 登 | 次 | | 2 日 目 | 一市リ | F. 経営情報システム | | 60 分 | 100点 | | | | |
| 録 | 試験 | | | 午後 | G. 中/ | 小企業経営・中小企業政策 | 90分 | 100点 | | | | |
| 士登録までの道の | | 合格基準 | ① 総点数による合格基準 | | | 免除科目を除く全科目を受験し、総点数の60% 以上であって、かつ1科目でも満点の40%未 満のないことを基準とし、試験委員会が相当と 認めた得点比率とする。 | | | | | | |
| | | | ② 科目ごとによる 科目ごとに満点の60%を基準とし、試が相当と認めた得点比率とする。 | | | | | | | | | |
| Ŋ | | 合格の有効期間 | ● 1 次試験合格(全科目合格)の有効期間は2年間(合格年度とその 翌年度まで2 次試験を受験できる)。 ● 1 次試験の合格までの科目合格の有効期間は3年間(翌年度と翌々年度まで合格した科目を免除申請できる)。 | | | | | | | | | |
| | | 合格発表 | 9月_ | 上旬〔20 | 016 年度 | 度は9月6日(火)〕 | | | | | | |
| | | 合格率 | 17.7 | %(受験 | 者数 1 | 3,605 人のうち合格者数 2,404 | 人)〔201 | 6 年度〕 | | | | |

| | | 試験実施日 | 10月中 | 『旬~下旬〔2016年度は10月23日(日)〕 | | | | | | |
|----|--------|--------------|---|--|--------|--|--|--|--|--|
| | | 問題形式 | 各設問 | 15 ~ 200 字程度の記述式 | | | | | | |
| | | | | 試験科目 | 時間 | 配点 | | | | |
| | 筝 | | 左於 | 【事例 I 】組織(人事を含む)を中心とした 経営の戦略および管理に関する事例 | | 100点 | | | | |
| | 記試験 | 試験科目 | 一即 | 【事例Ⅱ】マーケティング・流通を中心とした経営の戦略および管理に関する事例 | | 100点 | | | | |
| | 第 C | | ケ络 | 【事例Ⅲ】生産・技術を中心とした経営の戦略および管理に関する事例 | 80 分 | 100点 | | | | |
| 第 | | | 十仮 | 【事例Ⅳ】財務・会計を中心とした経営の戦略および管理に関する事例 | 80 分 | 100点 | | | | |
| 次 | | 筆記試験 結果発表 | 12月上 | 12月上旬〔2016年度は12月9日(金〕〕 | | | | | | |
| 試験 | | 受験資格 | 当該年度の2次筆記試験合格者 ※口述試験を受ける資格は当該年度のみ有効であり、翌年に持ち越す ことはできません。 | | | | | | | |
| | 口述 | 試験実施日 | 12月中旬〔2016年度は12月18日 (日)〕 | | | | | | | |
| | 験 | 問題形式 | 中小企業の診断および助言に関する能力について、筆記試験の事例などをも とに、個人ごとに面接(約 10 分間) | | | | | | | |
| | | 合格発表 | 12月下旬~1月上旬〔2016年度は2017年1月5日 (木)〕 | | | | | | | |
| | É | 合格基準 | 筆記試験における総点数の 60%以上であって、かつ1科目でも満点の40%未満がなく、口述試験における評定が 60%以上であることを基準とする。 | | | | | | | |
| | 合格 | の有効期間 | 2 次試 | 験合格後、3年以内に実務従事・実務補習を受(| ける必要 | がある。 | | | | |
| | | 合格率 | 19.1% | (受験者数 4,941 人のうち合格者数 944 人) | 〔2015年 | 度〕 | | | | |
| | 第2次試験 | 口述試験 | 第2次試験 華記試験 華結果発養 受験資格 試験験奏 合格基準 | 第 2 | 第2 | 第四形式 各設問 15 ~ 200 字程度の記述式 試験科目 時間 日本 | | | | |

TACならではの"充実"の2次試験対策で、学習を優位に進める!



1次試験日から2次筆記試験日までわずか2ヵ月半程度しかなく(上記の「"科目 合格"とは? [1] 」を参照)、1次試験を終了してから2次試験対策に取り組んでい ては時間に余裕がありません。そこで、TACでは1次試験対策と並行して、早期

から2次試験対策に着手します。「2次スキル アップ演習」「2次過去問演習・事例解説講 義」「2次実力養成演習」など、実戦力の養成を 重視した戦略的カリキュラム・TACオリジナル 教材で2次試験合格への大きな"アドバンテージ (優位性)"を手に入れてください。



余裕のあるペースで、じっくりと合格が狙えます!

「1.5年本科生」は、ムリ・ムダのないカリキュラムです。暗記系科目を先に攻略後、早期の2次試験 対策により学習効果を飛躍的に高めることができます。

今の状況を劇的に変えたい方は、今すぐ学習をスタートしましょう!

高畑 光伸 講師



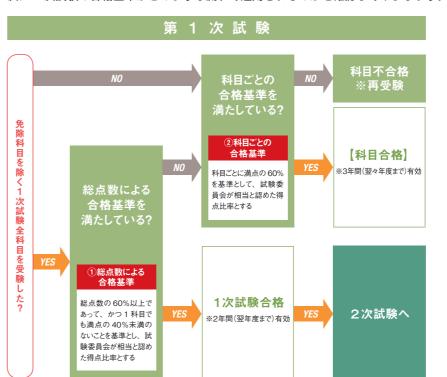
2018年度の学習負担を軽減!

Information

1.5年本科生(3科目スタートコースの場合)は、まず、2017年度の1次試験で「情報」「法務」「中小」を「②科目ごとの合格基準」によ る【科目合格】を目指します。次に、2018年度では残りの「経営」「財務」「運営」「経済」で「①総点数による合格基準」による【1次 試験合格】を目指します。学習期間に余裕を持ち学習量を分散することで、より確実に合格を実現するためのカリキュラムです。

~合格基準の仕組みを知る~

次に1次試験の合格基準がどのような流れで適用されるのかを確認してみましょう。



1次試験の合格基準は、「①総点数による合格基準」のほか、「②科目ごとの合格基準」があります。「② 科目ごとの合格基準」は科目ごとに設けられ、3年以内(合格年度を含む)で全7科目に合格した時点で 「1次試験合格」となります。一部の科目だけ合格した場合は「科目合格」となり、翌年度・翌々年度の試 験では、受験者の申請により当該科目の試験が免除されます(科目合格は1次試験合格となった時点 で、それまでの科目合格による受験免除の権利はなくなります)。

〈例〉

| 1年目 | 経済 | 財務 | 経営 | 運営 | 法務 | 情報 | 中小 | 総点数 |
|--------|-----|-----|-----|-----|----|----|----|---------|
| 2017年度 | 未受験 | 未受験 | 未受験 | 未受験 | 60 | 65 | 70 | 195/700 |

1年目は「免除科目を除く1次試験全科目を受 験していない」ので、「①総点数による合格基 準」が適用されず、「②科目ごとの合格基準」が 適用されます。上記の場合、各科目とも満点の 60%以上であるので、それぞれ「科目合格」となります。



| 2年目 | 経済 | 財務 | 経営 | 運営 | 法務 | 情報 | 中小 | 総点数 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|---------|
| 018年度 | 45 | 60 | 70 | 75 | 免除 | 免除 | 免除 | 250/400 |

2年目は3科目を免除申請した上で「免除科目 を除く1次試験全科目を受験している」ので、 「①総点数による合格基準」が適用されます。 上記の場合、4科目受験なので総点数400点、

その60%以上である240点以上で、かつ1科目でも40%未 満がないので「1次試験合格」となります。万が一、これに 満たない場合、1次試験不合格となりますが、各科目で「② 科目ごとの合格基準」が適用されます。

TACが誇る"鉄壁"の1次試験対策で科目合格を確実にする!



1次上級答論 企業經營理論 1次上銀答線

科目合格を目指す2017年度の1次試験では、必ず「各科目とも満点の60%以 上 | でなければなりません(上記の「"科目合格"とは? **□** | を参照)。そこで、 TACでは科目合格を確実にしていただくよう特別に「1次上級講義」

「**1次上級答練** | をカリキュラムに組み込ん でおります。必ず押さえておきたいポイント や合否の分かれ目となる論点をピックアップ し、実際に問題を解きながら解法テクニック を身につけていきますので、難化傾向にある 「情報 | 「法務 | でも安心して学習に臨めます。

